

2019 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	NPO 法人 大阪ライフサポート協会
活動テーマ	障がい者が行う心肺蘇生と応急手当の普及

 <p>制作 著作 監修: 特定非営利活動法人 大阪ライフサポート協会 障がい者支援ワーキング・グループ 映像編集: Y. MATSUMOTO</p> <p>このDVDは、公益財団法人JR西日本あんしん社会財団の2019年度公募助成により製作されました。</p>	
	 <p>中学部の生徒が心肺蘇生法の講習会を受けました。</p> <p>中学部では何名の身体障害者等の中で、言葉が通じないという状況に陥る可能性があります。講習会の実施を通じて、聴覚障がいの当事者や有識者に確認をしながら字幕を一新しました。みんな一生懸命に取り組んでいました。</p> <p>講習で準備したAED、薬の準備が完了しています。</p> <p>講習会場を始める前の様子です。講習会場が整った状態で講習が始まりました。講習が終了するまで心臓マッサージを続けるのが大変です。頑張ってください。</p> <p>講習で準備したAED、薬の準備が完了しています。</p> <p>学校にあるAEDの場所を確認しました。この学校には2台のAEDが設置されています。講習で準備したAEDの場所を確認しました。講習で準備したAEDの場所を確認しました。</p>

今年度は、聴覚障がい者に向けての講習教材の完成に重きを置いて活動を続けて来ました。ここ数年、講習で伺う支援学校さんではこの救命講習を「保健だより」に掲載し、生徒や保護者に配布をして下さっています(写真右下)。好評を博しているとはいえ、今までに作成した映像・字幕・手話で果たしてすべてが伝わっているのか、健常者である私たちが思う伝え方で理解が進んでいるのか、を今回今一度考え直し、聴覚障がいの当事者や有識者に確認をしながら字幕を一新。ついに「聴覚障がい者用心肺蘇生講習用DVD」が完成しました(写真左上)。

次年度以降はこのDVDを使って聴覚障がい者の支援学校・団体などに講習へ向かい、そこでまたご意見などを頂戴し、バージョンアップを重ねていきたいと考えています。

また併せて、聴覚障がい以外にも知的障がい者に対する講習(写真右上、左下)や、知的障がい者施設で働く職員に向けての講習なども行い、こちらも「勉強になった」と好評でした。